

令和5年12月 第4回佐々町議会定例会 会議録（3日目）

1. 招集年月日 令和5年12月12日（火曜日） 午前10時00分
2. 場 所 佐々町役場 3階 議場
3. 開 議 令和5年12月14日（木曜日） 午前10時00分

4. 出席議員（10名）

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
1	平田康範君	2	川副剛君	3	横田博茂君
4	永田勝美君	5	長谷川忠君	6	阿部豊君
7	永安文男君	8	橋本義雄君	9	須藤敏規君
10	淡田邦夫君				

5. 欠席議員（なし）

6. 法第121条による説明のための出席者職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
町 長	古庄剛君	副 町 長	中村義治君	教 育 長	黒川雅孝君
総務理事	大平弘明君	事業理事	今道晋次君	総務課長	落合健治君
庁舎建設室長	山本勝憲君	税財政課長	藤永大治君	住民福祉課長	松本典子君
保険環境課長	宮原良之君	多世代包括支援センター長	松尾直美君	企画商工課長	中道隆介君
建設課長	山村輝明君	農林水産課長兼農業委員会事務局長	作永善則君	水道課長	安達伸男君
会計管理者	藤永尊生君	教育次長	井手守道君		

7. 職務のための出席者職氏名

職 名	氏 名	職 名	氏 名
議会事務局長	荒木洋介君	議会事務局書記	濱野聡君

8. 本日の会議に付した案件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 議案第76号 令和5年度佐々町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第3 議案第77号 令和5年度佐々町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第4 議案第78号 令和5年度佐々町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 日程第5 議案第79号 令和5年度佐々町水道事業会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第80号 令和5年度佐々町公共下水道事業会計補正予算（第2号）

日程第7 発議第8号 議員の派遣について

日程第8 請願第2号 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書

日程第9 閉会中の委員会継続調査

9. 審議の経過

(10時00分 開議)

— 開議 —

議 長（淡田 邦夫 君）

おはようございます。

本日は、令和5年12月第4回佐々町議会定例会本会議の3日目です。

本日の出席議員は全員出席です。

これから本日の会議を開きます。

— 日程第1 会議録署名議員の指名 —

議 長（淡田 邦夫 君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則の規定により1番、平田康範君、2番、川副剛君を指名します。

これから議案の上程を行います。

質疑、討論、採決の順で進めていきます。

— 日程第2 議案第76号 令和5年度佐々町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） —

議 長（淡田 邦夫 君）

日程第2、議案第76号 令和5年度佐々町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

執行の説明を求めます。

町長。

町 長（古庄 剛 君）

（議案第76号 朗読）

中身につきましては、保険環境課長をもって説明させますので、よろしく申し上げます。

議 長（淡田 邦夫 君）

保険環境課長。

保険環境課長（宮原 良之 君）

それでは、1ページをお願いいたします。

第1表歳入歳出予算補正。

歳入。1款国民健康保険税、補正額、減額547万2,000円、計2億1,738万4,000円。1項国民健康保険税、補正額、計ともに同額です。

4款県支出金、補正額13万8,000円、計10億8,674万3,000円。1項県補助金、補正額、計ともに同額です。

6款繰入金、補正額751万8,000円、計1億110万3,000円。1項他会計繰入金、補正額、計ともに同額です。

歳入合計、補正額218万4,000円、計14億3,156万円。

歳出。1款総務費、補正額、208万2,000円、計1,242万9,000円。1項総務管理費、補正額204万6,000円、計904万2,000円、2項徴税費、補正額3万6,000円、計318万円。

4款保健事業費、補正額10万2,000円、計2,197万8,000円。1項保健事業費、補正額、計ともに同額です。

歳出合計、補正額218万4,000円、計14億3,156万円です。

次の2ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書、1、総括については、朗読説明を省略させていただきます。

3ページをお願いいたします。

1款1項1目国民健康保険税でございますけども、当初の見込みよりも、被保険者が今年度減少しており、医療分、後期高齢者支援分、介護納付金分と、それぞれ現調定額に合わせた減額を行っております。

それから、次の4ページの2目基金繰入金でございますけども、保険税の減額、それから歳出予算のほうの増額に伴います不足財源分を補填するため、基金のほうから繰入れのほうを行っております。

次に、5ページをお願いいたします。

歳出予算です。1款1項1目一般管理費、12節の委託料ですが、6年1月から産前産後被保険者の国民健康保険税の免除を行うための、電算システムの改修費用ということで補正のほうをさせていただいております。

説明については以上です。よろしくをお願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

これから質疑を行います。

4番。

4 番（永田 勝美 君）

最後の歳出のところの電算システムの改修委託の費用なんですけども、資料を見ると、全部一般財源というふうに書かれてあるんですが、これに対しては、国のほうからの補填というのはないのでしょうか。あるとすれば時期はいつ頃になるのか。今年度会計中なのか、次の年度になるのか。

議 長（淡田 邦夫 君）

保険環境課長。

保険環境課長（宮原 良之 君）

こちらについては、国のほうの交付金での財政措置のほうが予定されておりますが、改修のほうは12月以降ということで、実際に財源措置されるのは、来年度の交付金のほうで措置されるということで予定されております。

以上です。

議長（淡田 邦夫 君）
ほかに質疑ございませんか。

（「なし。」の声あり）

質疑もないようです。これで質疑を終わります。
これから討論を行います。

（「なし。」の声あり）

討論もないようです。討論を終わります。
これから採決を行います。議案第76号 令和5年度佐々町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

— 日程第3 議案第77号 令和5年度佐々町介護保険特別会計補正予算（第2号） —

議長（淡田 邦夫 君）
日程第3、議案第77号 令和5年度佐々町介護保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。
執行の説明を求めます。
町長。

町長（古庄 剛 君）

（議案第77号 朗読）

中身につきましては、住民福祉課長をもって説明させますので、よろしくお願ひします。

議長（淡田 邦夫 君）
住民福祉課長。

住民福祉課長（松本 典子 君）

- 1 ページをお願いいたします。
第1表歳入歳出予算補正（保険事業勘定）。
歳入。2款使用料及び手数料、補正額7,000円、計3万2,000円。1項手数料、補正額、計とも同額です。
3款国庫支出金、補正額88万5,000円、計2億7,707万1,000円。2項国庫補助金、補正額88万5,000円、計6,110万5,000円。
4款支払基金交付金、補正額3万1,000円、計3億3,107万6,000円。1項支払基金交付金、補正額、計とも同額です。
5款県支出金、補正額11万2,000円、計1億8,497万5,000円。2項県補助金、補正額11万2,000

円、計581万7,000円。

6 款繰入金、補正額107万2,000円、計 2 億3,813万5,000円。1 項一般会計繰入金、補正額99万3,000円、計 2 億79万8,000円、3 項他会計繰入金、補正額 7 万9,000円、計1,033万7,000円。

歳入合計、補正額210万7,000円、計13億1,975万3,000円。

続きまして、2 ページを御覧ください。

歳出です。1 款総務費、補正額147万4,000円、計2,559万5,000円。1 項総務管理費、補正額142万7,000円、計787万円、3 項介護認定審査会費、補正額 4 万7,000円、計1,681万7,000円。

5 款地域支援事業費、補正額88万円、計4,525万5,000円。1 項介護予防・生活支援サービス事業費、補正額11万6,000円、計774万9,000円、2 項一般介護予防事業費、補正額25万3,000円、計1,404万2,000円、3 項包括的支援事業・任意事業費、補正額51万1,000円、計2,346万4,000円。

7 款諸支出金、補正額18万9,000円、計2,368万3,000円。1 項償還金及び還付加算金、補正額、計ともに同額です。

8 款予備費、補正額、減額43万6,000円、計97万8,000円。1 項予備費、補正額、計ともに同額です。

歳出合計、補正額210万7,000円、計13億1,975万3,000円。

続きまして、3 ページをお願いいたします。

第 1 表歳入歳出予算補正（サービス事業勘定）。

歳入。歳入合計、補正額ゼロ、計545万4,000円。

歳出。1 款事業費、補正額 4 万5,000円、計496万2,000円。1 項包括的支援事業費、補正額、計ともに同額です。

2 款予備費、補正額、減額の 4 万5,000円、計49万2,000円。1 項予備費、補正額、計ともに同額です。

歳出合計、補正額ゼロ、計545万4,000円。

続きまして、4 ページをお願いいたします。

歳入歳出補正予算事項別明細書（保険事業勘定） 1、総括につきましては、説明を割愛させていただきます。

続きまして、12ページ。

歳入歳出補正予算事項別明細書（サービス事業勘定） 1、総括につきましても、説明を割愛させていただきます。

今回の補正につきましては、主なものとしましては、人事院勧告に伴う歳出予算の補正と、それに伴う歳入予算の補正を行っているところであります。

そのほかのものとしましては、歳出の 8 ページを御覧ください。

1 款総務費、1 項総務管理費、1 目一般管理費、12 節委託料、補正額132万円。こちら、介護保険システム改修の業務委託料となっております。改修の内容としましては、令和 6 年 4 月の介護報酬の改定や保険料の見直しに対応するものでございます。このシステム改修につきましては、介護保険事業費補助金として、2 分の 1 の国庫補助があります。

説明については、以上でございます。よろしくをお願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

これから質疑を行います。

（「なし。」の声あり）

質疑もないようです。質疑を終わります。

これから討論を行います。

（「なし。」の声あり）

討論もないようです。討論を終わります。

これから採決を行います。議案第77号 令和5年度佐々町介護保険特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

— 日程第4 議案第78号 令和5年度佐々町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） —

議 長（淡田 邦夫 君）

日程第4、議案第78号 令和5年度佐々町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

執行の説明を求めます。

町長。

町 長（古庄 剛 君）

（議案第78号 朗読）

中身につきましては、保険環境課長をもって説明させますので、よろしくお願ひ申し上げます。

議 長（淡田 邦夫 君）

保険環境課長。

保険環境課長（宮原 良之 君）

それでは1ページをお願いいたします。

第1表歳入歳出予算補正。

歳入。1款後期高齢者医療保険料、補正額、減額538万8,000円、計1億3,023万1,000円。1項後期高齢者医療保険料、補正額、計ともに同額です。

3款繰入金、補正額、減額73万円、計4,895万6,000円。1項一般会計繰入金、補正額、計ともに同額です。

5款諸収入、補正額7万9,000円、計1,653万8,000円。4項受託事業収入、補正額7万9,000円、計1,626万2,000円。

歳入合計、補正額、減額603万9,000円、計1億9,589万9,000円。

歳出。2款後期高齢者医療広域連合納付金、補正額、減額611万8,000円、計1億7,766万3,000円。1項後期高齢者医療広域連合納付金、補正額、計ともに同額です。

4款諸支出金、補正額7万9,000円、計1,060万9,000円。2項繰出金、補正額7万9,000円、計1,033万7,000円。

歳出合計、補正額、減額603万9,000円、計1億9,589万9,000円。

次の2ページ、歳入歳出補正予算事項別明細書、1、総括については、朗読説明を割愛させていただきます。

3ページをお願いいたします。

1款1項1目、それから2目特別徴収保険料と普通徴収保険料ですが、当初見込みの調定額と現状の調定額、それから特別徴収と普通徴収の比率に差が生じておりましたので、現調定額に合わせた補正を今回入れております。

それから、次の3款1項2目の保険基盤安定繰入金ですが、今年度の負担金額の確定に伴います補正となっております。

それから、その下の5款4項1目の受託事業収入で、高齢者の保険事業と介護予防の一体的事業の受託料ということで、補正額をあげておりますけども、こちらも人事院勧告の関係で人件費のほうを含んでおり、この分が増額となりますので、この分の補正計上をさせていただいております。

次の4ページ、歳出予算になりますが、歳入のほうで計上しておりました保険料の減額分、それから保険基盤の減額によって、広域連合への納付金のほうも減額となりますので、こちらのほうを計上させていただいております。

それから、他会計の繰出金ということで、介護保険特別会計への繰出金についても、歳入のほうで上げております、一体的事業分の受託料の分の増額の分を繰出金ということで、増額補正させていただいているものです。

説明については以上です。よろしくをお願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

これから質疑を行います。

（「なし。」の声あり）

質疑もないようです。質疑を終わります。

これから討論を行います。

（「なし。」の声あり）

討論もないようです。討論を終わります。

これから採決を行います。議案第78号 令和5年度佐々町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

— 日程第5 議案第79号 令和5年度佐々町水道事業会計補正予算（第2号） —

議 長（淡田 邦夫 君）

日程第5、議案第79号 令和5年度佐々町水道事業会計補正予算（第2号）を議題とします。

執行の説明を求めます。

町長。

町 長（古庄 剛 君）

（議案第79号 朗読）

中身につきましては、水道課長をもって説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

水道課長。

水道課長（安達 伸男 君）

それでは、2ページを御覧ください。

今回の補正予算につきましては、今年度の執行見込みに基づく減額、それと、給与改定に伴います人件費関係の増額を主に補正をさせていただいているところでございます。

2ページのほうの総係費の中の人件費関係につきましては、記載のと通りの補正でございますけれども、手当の中の児童手当、減額の12万円、これにつきましては、9月の補正のときに人事異動に伴います減額分を、9月の補正の時にはしておりませんで、今回減額をさせていただいているという補正になっております。

それから次のページ、4ページを御覧ください。

こちら支出のほうは、主に執行残の減額ですけれども、工事請負費の中の一番上の行、一般国道204号交通安全施設等整備工事に伴う配水管更新工事、減額の1,250万円ですけれども、これにつきましては、県の芳ノ浦地区の国道の歩道拡幅工事、こちらに合わせて執行する予定で予算を計上しておりましたが、県工事の遅れによりまして、今年度、執行するめどが立たなくなりましたので、今年度予算からは全額皆減させていただいて、令和6年度の予算に改めて計上をし、執行をしていきたいというふうに考えているところでございます。これらに伴いまして、収入でいきますと企業債、それから消費税等を調整させていただいているというところでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

これから質疑を行います。

（「なし。」の声あり）

質疑もないようです。質疑を終わります。

これから討論を行います。

（「なし。」の声あり）

討論もないようです。討論を終わります。

これから採決を行います。議案第79号 令和5年度佐々町水道事業会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

— 日程第6 議案第80号 令和5年度佐々町公共下水道事業会計補正予算（第2号） —

議 長（淡田 邦夫 君）

日程第6号、議案第80号 令和5年度佐々町公共下水道事業会計補正予算（第2号）を議題とします。

執行の説明を求めます。

町長。

町 長（古庄 剛 君）

（議案第80号 朗読）

中身につきましては、水道課長をもって説明させますので、よろしくお願い申し上げます。

議 長（淡田 邦夫 君）

副町長。

副 町 長（中村 義治 君）

大変申し訳ございません。今、町長のほうが朗読いたしました中で、表紙の裏にあります第3条の一番下の行でございますが、当年度利益剰余金処分量6万7,316円となっておりますけれども、「千」という字が抜けておりますので、訂正のほうお願いしたいと思っておりますが、よろしくお願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

お諮りします。今、副長町から訂正の申出がっておりますけれども、申し出のとおり訂正することに異議ございませんでしょうか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。各議員、訂正をどうぞよろしくお願いいたします。

水道課長。

水道課長（安達 伸男 君）

すいません、大変申し訳ございませんでした。

それでは、開いていただきまして、2ページのほうを御覧ください。

下水道の補正につきましても、3月までの執行見込み及び給与改定に基づきます補正が主なものというふうになっております。

2ページの総係費の中の手当てでございますけれども、扶養手当の減額の3万9,000円といえますのは、非扶養者の減というところでの減額になっております。

それから、時間外勤務手当、こちらにつきましては、給与改定分が1万9,000円、3月までの見込みとして、不足する見込み分21万3,000円を増額の計上をさせていただいているところでございます。

3ページのほうは、竣工に伴います執行残、歳出のほうは執行残の減、これに伴いまして収入の企業債の調整、それから、1ページのほうで収益的収入のほうで消費税の調整、それと一般会計からいただいております補助金の雨水分、汚水分をそれぞれ減額をさせていただいてい

る補正となっております。

以上でございます。よろしく願いいたします。

議 長（淡田 邦夫 君）

これから質疑を行います。

9 番。

9 番（須藤 敏規 君）

ただいま水道課長のほうから、3月までの執行見込みということで調整した予算ということでお話がありましたけども、3条予算の収益的収支の中を見ますと、予備費の中に、1億8,100万円ほど残額がございます。総額として8億9,000万円余の総額予算の中の約20%が、予備費の中にあるわけですけども、3月末の執行見込みということで言われましたので、これはあまりちょっと多いんじゃないかと思しますので、法定外の繰入れを見ますと、雨水は結構ですけど、汚水関係に繰り出しがそれぞれ営業外収益であるんですけど、これを入れなくてよかったんじゃないかと判断するんですけども、そこら辺の考え方についてお尋ねします。

議 長（淡田 邦夫 君）

水道課長。

水道課長（安達 伸男 君）

企業会計の仕組みといたしまして、下水道に関しましては、今、議員がおっしゃいましたとおり、一般会計からの補助金をいただいているところでございますが、その受入れを3条予算で行って、表現はちょっと適切じゃないかもしれませんが、一旦予備費という形で置いて、要は当年度の純利益として、そこが予備費の中に含まれる形で、置く形になります。そして、4条予算といわれる資本的支出の不足する額に充てるという使い方をしておりますので、そこを計算いたしまして、今回、補正をしているということで、この1億8,000万円がこれだけ余るということではございませんので、御理解をいただきたいと思います。

以上でございます。

議 長（淡田 邦夫 君）

9 番。

9 番（須藤 敏規 君）

そしたら、今年度予算の4条予算の中に、当年度の利益剰余金の処分額というのは、6,700万円余あるわけですけども、この予備費の中のとまた別という考えになるわけなのか、そこら辺ちょっとお願いします。

4条予算の資本的収支の中の財源の不足額が3億8,000万円あるんですけど、その持って行く先が当年度の調整額とかいろいろ書いてあるんですけど、その中に当年度の利益剰余金処分額というのが6,700万円ほど含まれているんですけど、その分はこの予備費とは別ということになるわけですか。

議 長（淡田 邦夫 君）

水道課長。

水道課長（安達 伸男 君）

今おっしゃいました当年度の利益剰余金処分額6,700万円ほどは、この予備費の中に含まれるという形になります。

以上でございます。

議 長（淡田 邦夫 君）

9番。

9 番（須藤 敏規 君）

そしたら、この1億8,100万円ほどの予備費の中のうちから、この不足額を補填しているということになるわけですかね。それを確認させてください。

議 長（淡田 邦夫 君）

水道課長。

水道課長（安達 伸男 君）

当年度の純利益は、この予備費の中に含まれておりますので、この予備費の中から補填をしているということになります。

ちょっと余談になりますけれども、一般会計から補助金をもらっている関係上、どうしても予備費が大きく予算編成することにはなりますけれども、毎年度の実質使える予備費としては、毎年度、予算編成の段階では500万円程度になるような、予算編成を行っているところでございます。

以上でございます。

議 長（淡田 邦夫 君）

ほかにございませんでしょうか。

（「なし。」の声あり）

質疑もないようです。質疑を終わります。

これから討論を行います。

（「なし。」の声あり）

討論もないようです。討論を終わります。

これから採決を行います。議案第80号 令和5年度佐々町公共下水道事業会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決することに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

— 日程第7 発議第8号 議員の派遣について —

議長（淡田 邦夫 君）

日程第7、発議第8号 議員の派遣についてを議題とします。事務局長に朗読させます。
事務局長。

議会事務局長（荒木 洋介 君）

（発議第8号 朗読）

議長（淡田 邦夫 君）

お諮りします。発議第8号 議員の派遣については、原案のとおり派遣することに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。したがって、本案は原案のとおり派遣することに決定いたしました。
しばらく休憩します。

（10時44分 休憩）

（11時28分 再開）

— 日程第8 請願第2号 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書 —

議長（淡田 邦夫 君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第8、請願第2号 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書を議題とします。

請願は、お手元に配りました請願文書表のとおり、議会運営委員会に付託しますので報告をいたします。

お諮りします。ただいま、議会運営委員会に付託いたしました請願第2号については、閉会中の委員会継続審査とすることに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって、ただいま議会運営委員会に付託いたしました請願第2号については、閉会中の委員会継続審査とすることに決定いたしました。

— 日程第9 閉会中の委員会継続調査 —

議長（淡田 邦夫 君）

日程第9、閉会中の委員会継続調査に入ります。

閉会中の委員会継続調査については、会議規則第75条の規定により、各委員長からお手元に配付しております案件について調査の申出がっております。

お諮りします。委員長の申出のとおり、閉会中の委員会継続調査を行うことに異議ありませんか。

（「異議なし。」の声あり）

異議なしと認めます。よって別紙、委員長の申出のとおり、閉会中の委員会継続調査を行うことに決定いたしました。

— 閉会 —

議 長（淡田 邦夫 君）

以上で、令和5年12月、本定例会に付託された案件は全て終了いたしました。
閉会にあたり町長の御挨拶をお受けいたします。
町長。

町 長（古庄 剛 君）

それでは、令和5年の第4回の定例会の閉会にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。
本定例会が12月12日に開会いたしまして、本日までの3日間開催されました。議員の皆様におかれましては、9月議会で付託されました、職員等の旅費に関する条例の一部改正、更には提案を申しあげました条例の一部改正、連携中枢都市圏形成に係る連携協約、各会計補正予算、関係議案など12件の各議案につきまして、それぞれ慎重に審議をいただきまして、御理解をいただき、原案のとおり可決していただきましたことに対しまして、心からお礼を申し上げます。
今回、提案をいたしました議案第75号中の中で、物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業につきまして、御理解をいただきましたことに対しましても、早急に事務を進めていかなければならないと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。
今回の定例会におきまして、議員各位からいただきました貴重な御意見、御助言等につきましては、今後の町政運営に十分反映をしますように取り組んでいきたいと考えております。
また、全国的にインフルエンザ感染者数が増加傾向となっております。人の移動や会食の機会が増える年末年始の時期にかけまして、感染のさらなる拡大が心配されるわけでございます。県外との往来は、移動先の感染状況を十分確認を行いながら、感染状況の拡大、兆候が見られる場合には、慎重に行動をしていただきながら、忘新年会などの飲食の際は、基本的な感染対策をお願いしたいと思っております。
町といたしましては、町民皆様方の安全と安心のために、御理解と御協力を賜りますように重ねてお願いを申し上げます。
結びになりますが、今年も残すところあと僅かとなりました。議員の皆様におかれましては、健康には十分御留意をいただき、輝かしい新年を、御家族様、お健やかに迎えられることを、今後ともまた町政の発展のために御活躍をいただきますように御祈念を申し上げまして、閉会にあたりましての御挨拶に代えさせていただきます。
慎重審議、誠にありがとうございました。

議 長（淡田 邦夫 君）

私から一言お礼を申し上げます。
令和5年12月定例会閉会にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。
12月12日から14日まで3日間にわたりまして開会されました12月定例会は、条例案件、連携協約の協議、令和5年度補正予算などが上程され、慎重審議がされ、全て可決いたしました。

また、一般質問においては、5名の議員が様々な観点から提案、町政を正すなど、活発な議論が行われ、誠に意義ある議会となり、改めて感謝を申し上げます。

今回の定例会におきましては、補正予算案件で議事進行に大変苦慮いたしました。私自身大きな勉強となりました。

令和5年を振り返りますと、政治倫理条例の一部改正、タブレット導入など、議会活動においても新しい時代へ変わろうとしております。議員皆様、そして議会事務局へ御礼を申し上げます。

また、全国的に議員のなり手不足が問題視されておりますが、佐々町においても、いつその事態になるかも分かりませんので、その準備だけはしておかなければならないと思っております。

先日、新庁舎の特別委員会で、進捗率は予定どおりに進んでおるということでございまして、来年の10月を非常に楽しみにしておるところでございます。

最後になりますが、皆様方の御協力により、この1年が無事に終了することに、心より感謝を申し上げ、来る令和6年は、辰年にあやかって飛躍の年になりますように、あわせて町民の皆様と行政の方々、議会の皆様方の御健勝を御祈念いたしまして、閉会の挨拶と代えさせていただきます。

本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

以上で、令和5年12月第4回佐々町議会定例会を閉会いたします。

お疲れ様でした。

(11時36分 閉会)